



平成30年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月13日
上場取引所 東

上場会社名 佐島電機株式会社
コード番号 7420 URL http://www.satori.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐島 浩之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員(コーポレート推進担当) (氏名) 藤原 照弘 (TEL) 03-3452-7187
四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第3四半期の連結業績(平成29年6月1日~平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第3四半期	83,851	4.4	601	43.3	507	141.4	366	—
29年5月期第3四半期	80,329	△4.3	419	△13.5	210	△23.9	△23	—

(注) 包括利益 30年5月期第3四半期 844百万円(164.9%) 29年5月期第3四半期 318百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第3四半期	22.04	—
29年5月期第3四半期	△1.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第3四半期	62,987	31,083	49.3
29年5月期	59,008	31,278	53.0

(参考) 自己資本 30年5月期第3四半期 31,083百万円 29年5月期 31,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	16.00	—	18.00	34.00
30年5月期	—	16.00	—		
30年5月期(予想)				18.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年5月期期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日~平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,600	8.0	900	27.4	900	86.2	750	235.8	45.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期3Q	17,946,826株	29年5月期	17,946,826株
② 期末自己株式数	30年5月期3Q	1,491,615株	29年5月期	991,459株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期3Q	16,623,587株	29年5月期3Q	16,955,536株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	10
(1) 製品及びサービスごとの情報	10
(2) 地域別売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国の保護主義的な政策運営や地政学的リスクを巡る懸念など不透明な要因はあったものの、堅調に推移いたしました。また、国内経済においても、金融市場の大幅な変動によるリスクはあったものの、堅調な世界経済を背景に、設備投資や雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は事務機器用ユニット製品の採用機種減少やデジタルテレビ用LCDの販売減があったものの、ノートPC用電子部品の販売増やデジタルカメラ用電子部品の搭載機種立上り、車載向け外資系電子部品の販売増により838億51百万円（前年同期比4.4%増）となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費が増加したものの、粗利率の改善による売上総利益の増加により、営業利益は6億1百万円（前年同期比43.3%増）、経常利益は為替差損が前年度対比で減少したこと等により5億7百万円（前年同期比141.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億66百万円（前年同期は23百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の報告セグメント区分に組み替えて行っております。

①デバイスソリューション事業

事務機器用ユニット製品の採用機種減少やデジタルテレビ用LCDの販売減があったものの、ノートPC用電子部品の販売増やデジタルカメラ用電子部品の搭載機種立上り、車載向け外資系電子部品の販売増により、売上高は671億53百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は5億73百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

②システムソリューション事業

金融機関向けPC、産業機器向けサーバや半導体製造装置用制御機器の販売増により、売上高は166億98百万円（前年同期比12.4%増）となり、セグメント利益は30百万円（前年同期は1億19百万円の損失）に改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、629億87百万円（前連結会計年度末590億8百万円）となり、39億79百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少（18億11百万円）はあったものの、商品及び製品の増加（52億57百万円）によるものであります。

負債は、319億4百万円（前連結会計年度末277億30百万円）となり、41億73百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加（15億3百万円）、短期借入金増加（24億60百万円）によるものであります。

純資産は、310億83百万円（前連結会計年度末312億78百万円）となり、1億94百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加（6億46百万円）はあったものの、利益剰余金の減少（4億34百万円）、自己株式の増加に伴う減少（4億70百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年12月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,911	6,277
受取手形及び売掛金	31,318	29,507
商品及び製品	8,822	14,080
仕掛品	342	367
原材料及び貯蔵品	399	431
その他	1,155	1,630
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	48,948	52,293
固定資産		
有形固定資産	4,228	4,073
無形固定資産	2,036	1,977
投資その他の資産		
その他	3,841	4,689
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	3,795	4,644
固定資産合計	10,060	10,694
資産合計	59,008	62,987
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,582	16,086
短期借入金	3,190	5,650
1年内返済予定の長期借入金	1,400	1,400
1年内償還予定の社債	500	500
未払法人税等	188	106
役員賞与引当金	11	—
その他	1,170	1,201
流動負債合計	21,043	24,944
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	3,200	3,200
退職給付に係る負債	1,584	1,637
その他	902	1,121
固定負債合計	6,687	6,959
負債合計	27,730	31,904

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,611	2,611
資本剰余金	3,608	3,608
利益剰余金	25,401	24,966
自己株式	△1,253	△1,724
株主資本合計	30,367	29,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,159	1,806
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	△173	58
為替換算調整勘定	△74	△242
その他の包括利益累計額合計	911	1,622
純資産合計	31,278	31,083
負債純資産合計	59,008	62,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)
売上高	80,329	83,851
売上原価	73,584	76,584
売上総利益	6,745	7,266
販売費及び一般管理費	6,325	6,665
営業利益	419	601
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	60	61
仕入割引	50	49
その他	45	45
営業外収益合計	163	160
営業外費用		
支払利息	70	71
為替差損	228	159
その他	74	23
営業外費用合計	372	254
経常利益	210	507
特別利益		
投資有価証券売却益	7	104
特別利益合計	7	104
特別損失		
固定資産除却損	2	—
減損損失	—	105
特別損失合計	2	105
税金等調整前四半期純利益	215	506
法人税、住民税及び事業税	152	157
法人税等調整額	86	△17
法人税等合計	238	139
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23	366
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△23	366

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23	366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	269	646
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	78	△168
退職給付に係る調整額	△5	—
その他の包括利益合計	341	478
四半期包括利益	318	844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318	844
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年7月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が470百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,724百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デバイス ソリューション 事業	システム ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	65,474	14,855	80,329	—	80,329
セグメント間の内部売上高 又は振替高	354	111	466	△466	—
計	65,828	14,967	80,796	△466	80,329
セグメント利益又は損失(△)	537	△119	417	1	419

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成30年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デバイス ソリューション 事業	システム ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	67,153	16,698	83,851	—	83,851
セグメント間の内部売上高 又は振替高	383	56	439	△439	—
計	67,536	16,754	84,291	△439	83,851
セグメント利益	573	30	603	△2	601

(注) 1. セグメント利益の調整額△2百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、売却予定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において105百万円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より新たな経営基本体系を掲げ、今後の成長戦略を事業毎に設定いたしました。報告セグメント区分につきましても、従来の所在地別区分である「国内事業」及び「海外事業」から事業別区分である「デバイスソリューション事業」及び「システムソリューション事業」に変更しております。

基幹事業であるデバイスソリューション事業では、グローバルで成長マーケットへの取り組みをより強化することでグロスを拡大し、システムソリューション事業では、当社機能価値を最大限活用していくことで収益力の向上を図ってまいります。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、上記セグメント変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

(重要な子会社の設立)

当社は、平成30年3月19日開催の取締役会において、当社100%出資の子会社を設立することを決議し、平成30年3月26日をもって設立手続きが完了いたしました。

1. 子会社設立の目的

当社グループは、電子部品、電子機器の販売を主力とするエレクトロニクス商社であります。

ストレージビジネスを成長のための戦略事業の一つと位置付け、フラッシュメモリ及びハードディスクドライブ製品を扱う「トータルストレージプロバイダー」として顧客への提案活動を行っております。

今般、変化の激しいストレージ市場において、意思決定を迅速化しスピード経営を実現するために子会社を設立いたしました。技術サポート力をより一層強化するとともに、当社グループのグローバル販売ネットワークを活用することで、顧客サービスの向上と事業拡大を図ってまいります。

2. 設立した子会社の概要

(1) 名称	佐島SPテクノロジー株式会社
(2) 所在地	東京都港区芝一丁目14番10号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 古賀 正彦
(4) 事業内容	電子部品の開発・設計、販売、輸出入、保守並びにコンサルティング
(5) 資本金	350百万円(資本準備金350百万円)
(6) 設立年月日	平成30年3月26日
(7) 決算期	5月31日
(8) 取得した株式の数	70千株
(9) 取得価額	700百万円
(10) 出資比率	当社100%

3. その他

(1) 製品及びサービスごとの情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	22,841	34,749	19,707	3,030	80,329

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成30年2月28日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	26,954	35,496	18,466	2,933	83,851

(2) 地域別売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
	中国	台湾	その他アジア	その他	計	
46,751	19,257	2,526	8,951	2,841	33,578	80,329

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年6月1日 至 平成30年2月28日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
	中国	台湾	その他アジア	その他	計	
45,491	22,166	3,075	9,683	3,434	38,360	83,851

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。